

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県立県民の森保健休養林	所管課	県有林課
所在地	南アルプス市上市之瀬 ほか	設置年月日	昭和43年8月8日
管理方式	指定管理者(財団法人山梨県林業公社、平成21年4月1日～)		
設置根拠	山梨県立県民の森保健休養施設設置及び管理条例		
設置目的	一般県民が森林に接しながら、林業知識の習得、緑化思想の高揚、あわせて保健休養の場として利用するため設置した。		
主な施設内容	面積:953.09ha 主な施設:休憩舎2棟、あずまや2棟、展望台1箇所、自由広場、林間広場、森林科学館、森林科学館分室、遊歩道・登山道35.0km等		
主な業務内容	○施設等の維持保全に関する業務 ○森林に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務 ○自然に関する知識の習得に資するレクリエーション及び野外活動の機会提供に関する業務		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・利用状況等	○山梨県立武田の杜保健養林 健康の森:利用者数35,160人 ○県民の森 南アルプス市施設:利用者数9,595人
---------------	---

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	利用者数合計	10,791	10,919	9,482	11,500
	目標値			11,000	11,500
	目標値設定の考え方			H21～25年の指定管理者提案内容(H19実績値の2%増)	H21～25年の指定管理者提案内容(H19実績値の7%増)
	対19年度比	100.0%	101.2%	87.9%	106.6%
	稼働率(森林科学館)	15.7%	15.3%	14.4%	15.3%

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	15,109,000	14,082,000	14,082,000	14,774,000
	その他	296,560	362,000	288,523	286,000
	収入合計(A)	15,405,560	14,444,000	14,370,523	15,060,000
支出	人件費	8,350,245	8,373,000	8,330,101	9,089,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	6,675,085	6,071,000	5,797,097	5,674,000
	(うち外部委託費)(B)	2,404,910	1,782,000	1,839,090	1,771,000
	支出合計(C)	15,025,330	14,444,000	14,127,198	14,763,000
収支差額(A-C)		380,230	0	243,325	297,000
外部委託比率(B÷C)		16.0%	12.3%	13.0%	12.0%
利用者一人当りの経費		1,400	1,290	1,485	1,285

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月~22年3月、実施方法:来園者、イベント参加者へのアンケート、回答数:234人
-------	---

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①館内展示	90.0%	9.0%	1.0%	0.0%
②施設・設備管理	43.2%	36.4%	0.0%	20.4%
③催物・事業内容	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%
④パンフレット	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
⑤職員の接客態度	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	74.8%	20.9%	0.2%	4.1%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道の案内看板がもう少しあった方がよい。 ・動物の暮らし方がわかると良い。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道の分岐箇所等に案内板の設置を行った。 ・動物の暮らし方(生態)が分かるような内容を含む展示の更新を進めている。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	計画通り、実施することが出来た。	業務仕様書、業務計画書に基づき、適正に実施されている。
運営業務	概ね計画書通りに実施できた。	計画書のとおり実施されている。夏期の開館日の追加は利用者のサービス向上に繋がっている。
自主事業	概ね計画書通りに実施できた。	計画書のとおり実施されている。施設周辺の自然環境について充実した調査を行っており、その成果を外部に発信している。
利用状況	目標を達成できなかったため、更なる集客に努めて参ります。	積極的な集客を進めるため、参加しやすいプログラムの拡充などの対策を講じること。
収支状況	概ね計画書通りに実施できた。	概ね計画書通りであり、特に問題はない。
利用者満足度	利用者は満足度は高かったが、参加者が求めるものを事業内容にどう反映させるかについて、今後も努力を重ねていきたいと考えている。	利用者アンケート等による意見に対して、適切な対応を行っている。
運営目標の達成状況	<p>運営目標指標</p> <p>○H21 利用者数 目標値 11,000人 → 実績値 9,482人</p> <p>○H21 主催事業参加者数 目標値 571人 → 実績値 520人</p> <p>利用者数、主催事業参加者数ともに目標値を若干下回った(目標値の約9割)が、運営目標は、概ね達成していると考えられる。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>指定管理業務は適正に履行されている。</p> <p>県民の森周辺の自然環境の調査や、それをベースにして展示・情報発信・実施事業の内容を充実させるなど積極的な取り組みを行っており、利用者の満足度も高い。</p> <p>しかし、森林科学館の利用者や主催事業の参加者が減少しているため、近隣施設等との連携強化や幅広い層に対応するプログラムの拡充等により、利用者の確保を図られたい。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>5月から、隣接する南アルプス市の施設(キャンプ場・宿泊施設)を団体利用する地元小中学生に対して、県民の森周辺の自然に関するプログラムを実施するなど、近隣施設と連携しての利用者確保を進めている。</p>	

7. 管理体制(組織図)

